



白バイ2台による先導
(リレーハーフマラソンの部)



スターターは陸上競技の
福島千里さん



広野駐在所の駐在さんも出場
(リレーハーフマラソンの部)



競技のあとは豚汁で
冷えた体を温める

オリンピックデー・フェスタ in 広野

↓オリンピックデー・フェスタ in 広野の様子



↑5人のオリンピック

同じ日に、広野町小学校体育館で公益財団法人日本オリンピック協会(JOC)主催のオリンピックデー・フェスタ in 広野が行われました。参加したオリンピックは、スキー・ノルディック複合の萩原次晴さん、バレーボールの大山加奈さん、陸上競技の福島千里さん、競泳の宮下純一さんおよびトライアスロンの上田藍さんの5人です。小学生、中学生およびその保護者合わせて100人が参加し、5チームに分かれて、オリンピックと手つなぎ鬼、大玉転がし、ボール運びをして楽しみました。

ふるさとを走る! ふるさとを歩く

第1回 広野“ふる里ふれあい”マラソン & 第12回 ひろの健康ウォーク & オリンピックデー・フェスタ in 広野

平成26年11月29日(土)、広野町総合グラウンドを発着点に、第1回広野“ふる里ふれあい”マラソン～復興にかけるリレーマラソン2014～と第12回ひろの健康ウォークを同時開催しました。

“ふる里ふれあい”マラソンでは、各チームが1区間1.5キロメートルのコース14区間をタスキでつなぐ「リレーハーフマラソンの部」に16チームが出場し、3キロメートルを小学生以下と保護者が一緒に走る「ファミリーランの部」に6チームが出場し、約170人が雨上がりの町内を元気よく走りました。



オリンピック出場経験のあるアスリート(オリンピック)5人の応援を受けながら、スタート(リレーハーフマラソンの部)



優勝チームには広野産の
新米30キログラムを贈呈



親子一緒に仲良くスタート
(ファミリーランの部)



親子で選手宣誓をする
「チーム中島家」

第12回 ひろの健康ウォーク

ひろの健康ウォークは、震災後初めての開催です。参加者は、3キロメートルのコースと6キロメートルのコースから自分の体力に合わせて選び、雨上がりの町内を自分のペースで歩きました。

